

平成27年度の当初予算をみましょう

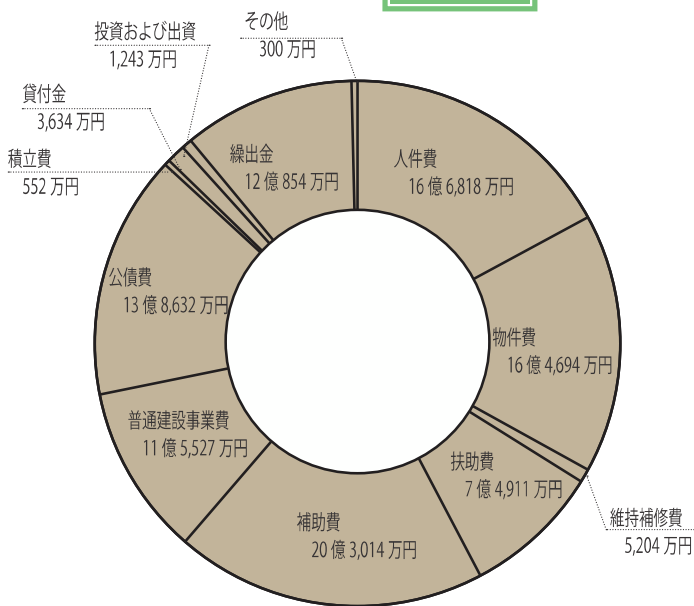
平成27年度の当初予算が決まりました。
 一般会計は99億5,386万円で、前年度に比べ1.8%の減額となっています。
 また、特別会計は55億5,548万円、企業会計は11億4,796万円を計上しています。



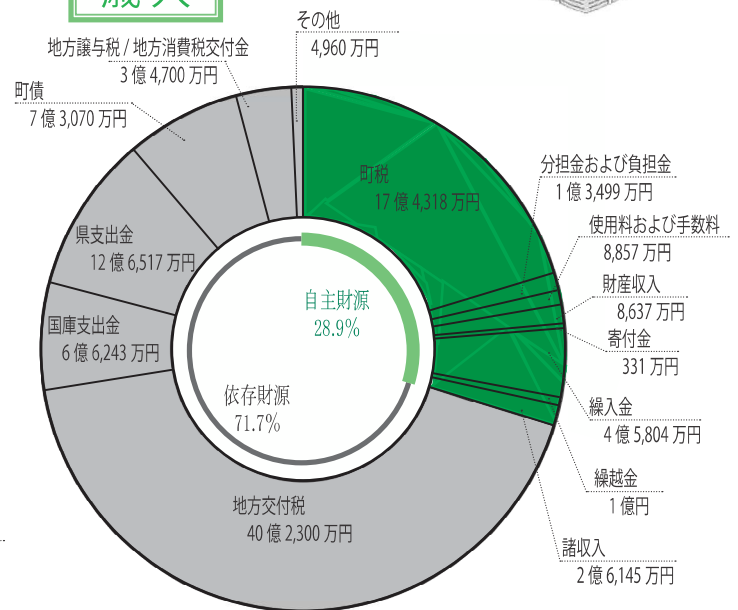
一般会計 99億5,386万円

性質別内訳

歳出



歳入



自主財源・・・町税など自ら確保できるお金
 依存財源・・・地方交付税交付金や国、県からの支出金など、他の財源に頼るお金
 ※千円単位を切り捨てして金額を表示しているため、合計額と金額は一致しません。

[平成27年度の主な事業]

若狭瓜割エコビレッジ推進事業	1億2,164万円	天徳寺の町有地を含めた、瓜割名水公園周辺において、環境と自然エネルギーに考慮したモデル地域を構築します。
三方駅改修事業	3,000万円	若狭町の玄関口として、観光客や地域住民が集う場、交流の場となるよう改修し、施設の利活用を図ります。
多面的機能支払交付金事業	1億805万円	農村環境の保全活動への補助を行います。今年度より、組織の広域化を図るとともに、施設の長寿命化に取り組めます。

解説

- 【歳入】 農林水産関係の事業は増額していますが、観光まちなみ魅力アップ事業による道の駅整備等が完了したため、普通建設事業は、11.6%減額となっています。
- 【歳入】 自主財源の中心である町税収入は横ばいとなっているものの、地方交付税が減少するため、大変厳しい状況となっています。県支出金は補助金が増加したため、21%の増額となっています。
- 【総論】 本町は、町税などの自主財源に乏しく、歳入の多くを地方交付税や国県支出金に依存しています。これからも歳入・歳出両面からの財政改善対策に取り組み、持続可能で健全な財政運営を目指します。



行政分野別内訳

分野	予算額	増減率
議会費	1億 499万円	△4.7%
総務費	15億 3,117万円	13.4%
民生費	23億 412万円	△2.3%
衛生費	11億 4,860万円	7.4%
労働費	2,628万円	0.6%
農林水産業費	11億 2,026万円	12.7%
商工費	2億 4,710万円	△30.0%
土木費	9億 3,860万円	△28.0%
消防費	3億 8,508万円	△4.6%
教育費	7億 5,828万円	△0.6%
公債費	13億 8,632万円	2.5%
予備費	300万円	0.0%

特別会計 55億5548万円

分野	予算額	増減率
国民健康保険特別会計	20億 5,070万円	10.4%
後期高齢者医療特別会計	1億 6,425万円	△5.3%
直営診療所特別会計	8,494万円	1.7%
介護保険特別会計	18億 5,639万円	2.7%
簡易水道事業特別会計	1億 5,619万円	1.6%
農業者労働災害共済事業特別会計	212万円	20.4%
農業集落排水処理事業特別会計	3億 9,764万円	1.0%
漁業集落排水処理事業特別会計	3,670万円	△2.8%
公共下水道事業特別会計	5億 4,631万円	2.0%
町営住宅等特別会計	1億 1,679万円	13.2%
土地開発事業特別会計	1億 4,341万円	902.4%

企業会計 11億4796万円

分野	予算額	増減率
水道事業会計	2億 8,856万円	△1.3%
工業用水道事業会計	7,471万円	11.0%
上中病院事業会計	7億 8,468万円	△3.1%

※千円単位を切り捨てて金額を表示しているため、合計額と金額は一致しません。

地域おこし協力隊設置事業	681万円	都市地域の意欲ある人材を受け入れ、新たな視点と柔軟な発想力を活かした地域おこし活動を実践し、定住・定着を図ります
園芸産地総合支援事業	1億 7,624万円	J Aが行う大型連棟園芸ハウスリース事業に対し補助することにより、米単作産地からの脱却と新しい人材の育成を図ります。
地域資源活用推進人材育成事業 (三十三公民館建築事業)	1億 4,238万円	地域づくりの拠点施設としての三十三公民館を建築し、地域産業の活性化と地域振興のための人材を育成します。